

三島市障がいとくらしを支える協議会 運営会議

* 日 時 : 令和5年7月24日(月) 15:30 ~ 17:00

* 場 所 : 三島市役所 本館第2会議室

* 出席者 : 久保 友明 会長 伊藤 田恵子 副会長 ■ 山田 龍宏 委員
 ■ 鈴木 弓子 委員 ■ 橋本 聡子 委員 ■ 山下 みはる 委員
 ■ 大平 朋枝 委員 ■ 澤 幸恵 委員 ■ 名倉 むつみ 委員
 古谷 のりえ 委員 ■ 笹本 絵里花 社会福祉士
 ■ 津田 崇宏 課長補佐 ■ 青木 聡 精神保健福祉士 ■ 高杉 麻紀 相談員
 ■ 塩川 健太 事務局員 ■ 柳沢 亜樹子 事務局員 ※■:出席者□:欠席者

* 司会進行 : 塩川 健太 事務局員

* 記録者 : 柳沢 亜樹子

1 開会あいさつ

津田課長補佐より

「先ほど開催しておりました『三島市障害者計画等策定検討会』からの続きとなりますが、運営会議を始めさせていただきたいと思っております。最近ではコロナが流行っているということで、気をつけていただければと思います。今日も議題が盛り沢山となっているかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。」

2 報告事項

(1) 基幹相談支援センターからの提案・課題

- ① 7/12(水)にみしまるネットミーティングを開催し、みしまるネットの周知とグループワークによる意見交換と聴取を実施した。

【参加した運営委員からの感想】

- ・ 立場の違い等により抱えている課題の違いを知ることができた(困り感の違いを知り、他事業所の困り事を理解)
- ・ 参加された事業所・支援者が沢山いてびっくりした
- ・ 共感・気づきがあった
- ・ 精神障がい者における緊急時は入院するケースが多い等、障がい種別による違い(温度差)があると感じた
- ・ ミーティングの開催効果があったと思う(問題意識を持つことができ、登録促進につながったと感じた)

- ② 基幹相談支援センター主催の連携会議内であげられている「地域課題」について報告がなされた。

- ③ 地域課題として、社会資源に関する情報の集約に関するものがいくつか挙げられており、その取り組みとして「連携会議」などで集約していくことを想定しているが、集約した情報の発信をアーチの機能として取り組んでいくことを提案。(例:福産品マップの更新修正や高齢者の通いの場マップ等を参考に)

⇒集約方法、周知方法等検討が必要ではあるが、取り組んでいく方向で承認された。

3 議事

(1) 各チームおよびプロジェクト等の報告事項について

① 人材育成チーム： 5/17(水)・6/13(火)・7/7(金)開催、次回は 8/10(木)開催予定

今年度も集合型研修を検討している。また、オープンミーティングも実施。

- ・ オープンミーティングでは市内事業所の支援者の方々の参加を募り、既に数名の見学を受入れている。会議では、前半で研修企画テーマを協議し、後半で見学者を含めた人材育成に関連した悩み・疑問について協議する等をしている。
- ・ 集合型研修の開催方法については、今年度も昨年度同様にネットワークミーティングでの分科会で開催できるのか、別機会を設けるのか等、アーチの今後の動向で検討していく。

⇒運営委員より、その他の福祉関係者(事業所職員では無い者)で人材育成チームに興味がある方のオープンミーティングへの参加が可能か等の質問があり、参加申込窓口の古谷委員に確認するよう案内がなされた。

② 発達障害児支援の連携検討チーム： 6/16(金)開催、次回 8/18(金)開催予定

- ・ 連携に関するアンケート(案)について、学校教育課および子ども保育課への確認作業中。当初、夏ごろの実施を予定していたが、予定がずれ込んでおり実施時期は未定。アンケートの完成次第、実施日程を決定していく。

③ 相談・サビ管連携チーム

- ・ 7/12(水)のみしまるネットミーティングにて活動内容の報告を実施。
- ・ 「課題集約・場の設定プロジェクト」(6/19(月)・6/29(木)開催)では、“どのような時間・集まり方だと参加しやすいのか”についてアンケートをとり、考察をしまとめていく。
- ・ 「情報集約プロジェクト」(8/9(水)開催)ではネットワークミーティング分科会の情報交換で得られた情報をもとに「相談・サビ管連携のためのチェックリスト活用プロジェクト」と連携しながら協議していく予定。
- ・ 「相談・サビ管連携のためのチェックリスト活用プロジェクト」(5/22(月)開催)では、チェックリスト簡易版を作成し相談支援専門員に確認してもらっており、この後は配布・活用を進めていく予定。

⇒次回運営会議までに本年度の活動予定を提出

(2) 災害対策ネットワークについて

- ・ 前年度までの災害対策ネットワーク委員会で取り組んでいた活動の中でアーチには「委員会活動の理解促進と連携強化(市内事業所に対するアプローチ)」「地域住民に対するアプローチ」についての取り組みの引継ぎ提案がされている。

⇒ 先ずは、事務局でチーム化に向けた検討(前災害対策ネットワーク委員から過去の活動等について聴くことやチーム準備委員(案)についての検討等)を行い、次回運営会議で諮ることとした。

(3) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築にむけた協議の場の設置について

- ・ 事務局からの提案として、まずは「基幹相談支援センター」を中心としたコアメンバーで意見集約・協議し、今後の取り組みに向けた方向性を整理し次回運営会議で諮ることとしコアメンバーには精神保健福祉分野で活動している大平委員、山田委員にも参加を依頼したいとの提案があった。

⇒ 大平委員、山田委員ともに承諾が得られ、基幹相談支援センターメンバーと共に協議を進めていくこととなった。

(4) 医療的ケア児支援のための協議の場の設置について

- ・ 「発達障害児支援の連携検討チーム」にて意見を聴取したところ、“個別ケースから検討した方が良いのでは”“実態調査をした方が良いのでは”“医ケア児受入事業所からの意見聴取をしては”“訪看との連携が必要では”“医療との連携が必要では”等、様々な意見が聞かれた。今後は改めてこの件についての協議の場を持ち、方向性を検討し、次回運営会議で報告をしていきたい。

(5) その他

① 三島市社会福祉協議会成年後見運営委員の推薦について

昨年度に引続き、塩川事務局員を選任。

② 課題分析委員の選任について

前回メンバーおよび前回メンバーの後任者に打診したところ、承諾が得られた。

また、地域課題をチームに落とし込むに至った詳細経緯をチームに伝え、チームとしても依頼された内容と活動が合っているか等を確認する上で連携が必要と考え、チームメンバーでもある運営委員もメンバーに入ってもらいたいのではないかと意見があり、「相談・サビ管連携チーム」からは澤委員にもメンバーに加わってもらいたいこととなった。「人材育成チーム」については、古谷委員に確認予定(本会議欠席のため)。

その他、“地域課題をあげる方法”“権利擁護”についての取り組み推進についても提案があり、今後も取りこぼすことなく協議していくことを確認した。

4 閉会

次回開催予定

日時： 令和5年10月23日(月) 15:30～17:00

場所： 三島市役所 本館第2会議室